



鶏見風

発行者 神戸東労働基準協会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通3-2-5
(I・N東洋ビル6階(601号))
TEL 078-222-1001
FAX 078-222-6116
発行責任者 高岡 拓史
印刷 コベルコビジネスパートナーズ(株)

巻頭リレー随筆

会長就任のご挨拶

神戸東労働基準協会会長
左手 巧



ご安全に！

このたび、神戸東労働基準協会の会長を務めさせていただくことになりました、左手(さて)でございます。会員

の皆様には、平素より当協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は長年、総務・人事系の業務とは異なる業種の仕事をしてまいりました。まだまだ経験も浅く、役不足ではございますが、会員の皆様と共に精進してまいります。私が大切にしていることは『1日の大半を過ごす仕事時間が、楽しい時間であるように自らその役廻りをしていきたい』という思いです。どのような業種であれ、その業務を楽しめたらどんなに幸せでしょう？そんな業務時間を作っていきたいと常々思っております。

近年、私たちを取り巻く労働環境は大きく変化しています。働き方改革の推進により、労働時間の適正化や多様な勤務形態への対応が求められ、また高齢化社会の進展

とともに、労働者の健康管理やメンタルヘルス対策も大きな課題となっています。加えて、AIやデジタル技術の進化により、労働の在り方そのものが変わろうとしており、企業には柔軟かつ的確な対応が求められています。

こうした状況下において、当協会が果たすべき役割はますます重要になってきております。労働災害の未然防止や、快適で安全な職場づくりのための情報提供、講習・研修の開催、会員企業同士のネットワーク構築など、協会としてできることは多岐にわたります。今後は、これまでの活動を一層充実させるとともに、時代の変化に即した新たな取り組みにも積極的に挑戦してまいりたいと考えております。

会員の皆様には、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様とともに「安全・安心・働きやすい職場づくり」を進めていけることを心より願っております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

監督署だより

監督署長による全国安全週間パトロール

～製造業における労働災害防止にむけて監督署長が安全パトロールを実施～

神戸東労働基準監督署

令和7年度全国安全週間期間中の7月7日、神戸東労働基準監督署(木戸署長はじめ同署の担当官3名)は、管内の大規模製造業である(株)神戸製鋼所 神戸線条工場において安全週間パトロールを実施しました。

この安全パトロールは、全国安全週間の関連行事として製造業における労働災害防止対策の一層の取り組み及び熱中症予防対策の徹底を神戸東労働基準監督署長が要請することにより、安全衛生意識の高揚を図り、熱中症予防対策が周知されることを目的に実施したものです。

木戸署長は安全パトロールに先立ち、事業場の安全衛生担当者を前にした挨拶の中で、「本年、兵庫県内の製造業において、本日現在、労働災害により3人の方が亡くなられており、前年の同時期の2人と比較して増加しています。神戸東署管内では本日現在、死亡災害は発生していませんが、製造業における機械設備の安全対策等の労働災害防止の取り組みが一層求められます。職場は危険であることを認識し、その危険度を下げて可能な限り安全化を図り、どうしても残る危険には、災害を防止するための作業手順を実行し、ゼロ災を達成しましょう。また、7月は「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」の重点取組期間となりますので、令和7年6月1日に施行されました熱中症対策の強化にかかる改正労働安全衛生規則の対応と併せて熱中症予防対策の徹底をお願いします。」と要請しました。

その後、木戸署長以下の3名が、事業場の担当者と製造現場の安全パトロールを実施し、機械設備による「はさまれ、巻き込まれ」災害の防止対策やリスクアセスメントの実施状況を重点的に確認しました。

(株)神戸製鋼所 神戸線条工場は兵庫労働局が推進する「兵庫リスク低減MS運動」の取組事業場として、リスクアセスメント実施に伴うリスク低減措置と残留リスクの管理に取り組んでおり、機械設備等の安全対策の徹底が図られていました。また、重篤な災害が発生するおそれが高い機械設備の作業手順を抽出してリスクアセスメントを実施する等の機械設備の更なる安全化、さらに、熱中症予防対策として事業場オリジナルの熱中症予防啓発用動画により教育を全従業員に行うとともに熱中症の症状(Ⅰ度・Ⅱ度・Ⅲ度)に応じた処置フローや連絡体制を整備して掲示する等の取り組みが行われていました。

結びに、夏季を迎え、暑熱な環境下となることから今一度の熱中症予防対策を確認する等、安全衛生対策の一層の取り組みをお願いして安全パトロールを終えました。



木戸署長の安全衛生要請



安全パトロールの状況



交通労働災害防止研修会のご案内

神戸東労働基準監督署

道路上及び事業場構内における自動車及び原動機付自転車の交通事故による労働災害を原因として、兵庫県内では令和5年に5名、令和6年に6名、令和7年5月末までの間に2名の労働者の方が亡くられています。また神戸東労働基準監督署管内(中央区、灘区)において、令和5年、令和6年の1年間に、それぞれ39名の労働者の方が交通労働災害により4日以上 of 休業を余儀なくされています。

労働者に自動車等の運転を行わせる事業者には、「交通労働災害防止のためのガイドライン」を指針として、交通労働災害防止対策の積極的な推進を図ることにより、交通労働災害の防止に努める責務があります。

そこで、管内(神戸市中央区、灘区)において、陸上貨物運送業等の労働者に自動車の運転を行わせる事業者の皆様を主な対象として、下記の要領で交通労働災害防止研修会を行うことといたしました。安全衛生ご担当者の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

記



1. 開催日時 令和7年9月18日(木) 午後2時00分～午後4時00分

2. 場所 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通29

神戸地方合同庁舎3階 第6共用会議室

※ 駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関を使用願います。

3. 内容

挨拶	神戸東労働基準監督署長
交通労働災害防止について	神戸東労働基準監督署 担当官
交通事故防止に関する概要	兵庫県警察生田警察署 講師
働き方改革の現状	神戸東労働基準監督署 担当官

4. 申込方法

厚生労働省受付専用Webサイトからお申し込みください。

「労働局・労働基準監督署説明会受付サイト」

会場定員(30名)に達しましたら受付が終了しますので、早めにお申し込みください。

会場定員の都合上、各事業場2名までのご出席にご協力をお願いします。

(受付用QRコード)

5. 問い合わせ先

神戸東労働基準監督署 安全衛生課 (Tel: 078-389-5341)

〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸合同庁舎3階



第84回 全国産業安全衛生大会 in大阪・近畿

当協会員から以下の研究発表等がありますのでご紹介します。(中災防HPから転記、中災防了承済)

全国産業安全衛生大会に参加し、先進的な取組事例を、自社の安全衛生活動の充実に活かしましょう。申込は中災防：特設ウェブサイトからお願いします。

化学物質管理活動分科会 9/11 (木)

【研究発表】神戸製鋼グループにおける衛生管理向上に向けた取り組み

9月11日(木) 9:30～9:50 ATCホール Aホール「A I」

(株)神戸製鋼所 神戸本社 安全・環境部 安全衛生グループ 高見 悠希 様

衛生管理向上を図る為に、3つの観点(管理強化・人材育成・維持管理)で取組みを推進している。特に、自律的な化学物質管理の取組みとしてRAシステム構築をはじめ、全社ガイドラインや教材の作成、チェックリスト等を展開してきた。具体的な取組み事項や成果に関して発表する。

DX等分科会 9/12 (金)

【研究発表】個々人の安全感・実力強化に向けたデジタル式KY支援ツールの導入

9月12日(金) 9:30～9:50 ATCホール6F コンベンションルーム①

(株)コベルコE&M 安全衛生部 専門部員 高次 秀幸 様

個々人の安全感・実力強化を目的に、デジタル式KY支援ツール導入に取り組んでいる。社内各事業所間のワーキングGr構築、定着のためDXに慣れた作業Grでの優先的な導入、使用者との課題/要望の共有により、抜けのないリスク抽出と具体的な対策立案で成果を出している。

DX等分科会 9/12 (金)

【研究発表】安全DX(安全衛生のデジタル技術活用)の取組

9月12日(金) 11:30～11:50 ATCホール6F コンベンションルーム①

(株)神戸製鋼所 神戸本社 安全・環境部 安全衛生Gr シニアプロフェッショナル

中西 康次 様

安全衛生活動にデジタル技術を導入し業務改革(安全DX)を推進中。安全DXは、①人の安全行動を支援する取組、②残存する高リスク作業に対するリスク低減活動、に分け活動を展開。市販ツール、生成AI、AIカメラおよび高感度センサー等を活用し安全衛生活動を変革している。

安全管理活動分科会① 9/12(金)

【研究発表】安全で働きやすい職場をきずくために、みんなでやろう指差呼称!

9月12日(金) 12:00~12:20 インテックス大阪 1号館

RSTトレーナー会(兵庫) 会員 山田 佳克 様

人間は、ついウッカリ ボンヤリし、ヒューマンエラーを起こす。その対策のひとつとして「指差し呼称」がある。しかし 恥ずかしい 面倒くさいなど様々な理由から定着していない。安全な職場を築くためには、指差呼称の定着が重要と考え職場全員で指差し呼称の定着に取り組んだ。

【研究発表】ハラスメント予防と職場のストレスケア

～オープンダイアログの実践と可能性～

(オンライン限定)

はみんぐふる社会保険労務士法人みやこ事務所 本社 代表社労士/精神保健福祉士

藤原 都子 様

専門家として社外メンタルヘルス相談窓口を担う活動をする中、1対1面談やカウンセリングではなく、オープンダイアログ形式の方が課題解決に向かうことを実感した。対話の場での多声性から当事者が孤立することなく、自然な形で問題の解決や改善が進むことの可能性を報告する。



兵庫労働局安全衛生表彰式、兵庫ゼロ災・リスクアセスメント推進大会

全国安全週間中の7月4日(金)、神戸市産業振興センターにて、標記式典と大会が開催されました。

表彰式冒頭では、7月1日に東京都千代田区で開催された中央表彰式にて、協会の
竹中工務店・湊建設工業・TC神鋼不動産建設 特定建設工事共同企業体

神戸空港サブターミナル(仮称)整備事業

が「厚生労働大臣優良賞<安全確保対策>」を受賞されたことが披露されました。

※同工事概要(施工者、名称は前記のとおり)

工 期

2024年1月21日～2025年3月31日

構造/階数

鉄骨造/2階建て

無災害期間

660,736時間(起算日:2024年1月21日)

工事作業所長

浜口 邦夫総括所長、米村久弥作業所長

兵庫労働局長表彰では、11事業場、10名の個人が
受賞され、当協会の

株式会社大林組 神戸支店 神戸アリーナ工事事務所

(仮称)神戸アリーナプロジェクト新築工事

が「優良賞<安全確保対策>」を受賞されました。

※同工事概要(施工者、名称は前記のとおり)

工 期

2023年4月15日～2025年3月1日

構造/階数

鉄骨造 鉄骨鉄筋コンクリート造、7階建て

無災害期間

1,168,151時間(起算日:2023年2月7日)

工事事務所長

松田 浩一

厚生労働大臣優良賞、兵庫労働局長優良賞、栄えある受賞、おめでとうございます。

引き続き開催の大会では、フジッコ(株)の酒巻課長より「フジッコ株式会社の健康経営の取り組み事例報告」として事例発表がありましたので、概要をご紹介します。

食品の製造・販売を通じて「健康創造企業」を追求する同社は、創業60周年となる2020年度より健康経営への取り組みを本格的にスタートされました。取り組み開始前の同社では、「残業過多」、「健康診断受診率の伸び悩み」、「従業員の健康よりもQCDが優先される」等、「従業員の健康は二の次の状態」にあったそうです。取り組みにあたっては、

- ① 健康経営優良法人認定制度の活用
- ② 健康診断結果データ管理



中央表彰式にて、竹中工務店 左：浜口総括所長 様、
右：米村作業所長 様(竹中工務店様ご提供)



大林組 松田所長 様

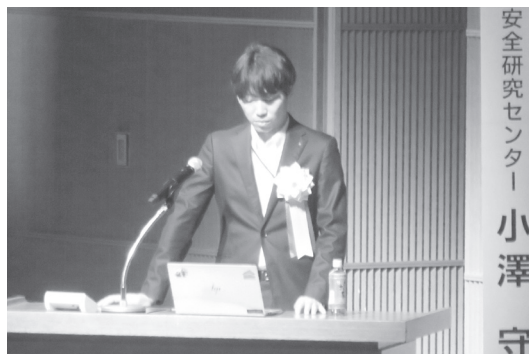
③ 健康経営推進体制づくり

④ 健康経営3か年ロードマップ

を柱とし、現在地の確認、課題の明確化、全社組織化、中長期的な視点の導入等を図りながら、残業削減(現在:平均12.79時間/月)、健診受診率向上(現在:100%)、健康維持支援(費用補助)、食の改善、運動習慣化、メンタルヘルス対策、ワークライフバランス等の各種取組みを進められ、2022年には「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に認定されるに至りました(以後も連続認定あり)。

同社では、認定を取得された現在を「健康経営に取り組む基盤がようやく整った状態」と位置づけ、中長期的目標の達成に向けた取組みを更に進められています。

フジッコ(株)酒巻課長様、事例発表をいただき有難うございました。



フジッコ 酒巻課長 様

■ 労務管理研修会(労務部会主催)の開催について

日 時: 令和7年9月16日(火) 14:00~16:30

会 場: 神戸商工貿易センタービル26階 第8会議室

内 容: ①「労務管理上の留意点」(監督署から)

②「カスハラを含むハラスメント防止対策」(労働局指導課から)

③「賃金引き上げ支援策」(兵庫働き方改革推進支援センターから)

開催案内・参加申込書を風見鶏7月号に同封しましたが、協会HPお知らせ欄にも掲載しましたのでお知らせします。多数ご参加いただきますようお願いします。

■ 全国労働衛生週間用品販売開始のお知らせ

10月1日から始まる全国労働衛生週間に向けて、8月1日より、ポスター・用品の販売を始めます。同封の中災防キャンペーンチラシをご覧ください、週間取組みの準備を進めましょう。

■ 協会事務局からのお知らせ

8月12日(火)~8月15日(金)を夏季休業とさせていただきます。(土日祝を含めると、8月9日(土)~8月17日(日)となります)

会員の皆様方にはご迷惑をかけますが、よろしくお願いします。

記事訂正(風見鶏7月号7P)

×「熱中症対策予防対策プラン」3箇所 ⇒ ○「熱中症予防対策プラン」お詫びし訂正します。

事務局だより

令和7年8～9月度の技能講習などの予定です。

詳細は、当協会 HP (<https://kobeigashi.com>) をご参照ください。

技能講習等は、長年の実績を有する当協会主催の技能講習等を是非ご利用ください。

実施機関	講習名	実施月日	会場	受講料 (1名につき)
神戸東事務所	安全衛生推進者養成講習	8月26日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	15,730円
	衛生推進者養成講習			11,330円
	金属アーク溶接等作業主任者 限定技能講習	9月26日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	12,870円
神戸労働基準協会	衛生管理者受験準備講習会(二種)	8月3日	兵庫県中央労働センター	15,730円
	リスクアセスメント担当者研修会	8月5日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	10,230~12,430円
	低圧電気取扱い業務特別教育	8月7日	神戸東労働基準協会 研修室	17,050~19,250円
		8月9日	(株)神戸製鋼所 神戸線条工場	
	衛生管理者受験準備講習会(一種)	8月9・11日	兵庫県中央労働センター	26,400円
	フルハーネス特別教育	8月19日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	9,240~11,440円
	高年齢労働者の労働災害防止対策 説明会(主催:監督署、共催:協会)	8月19日	神戸地方合同庁舎1階共用第4会議室	無料
	職長教育	8月20日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	13,530~15,730円
	職長・安全衛生責任者教育	8月21日		17,050~19,250円
	熱中症予防管理者労働衛生教育	8月22日	神戸東労働基準協会 研修室	8,580~10,780円
	化学物質管理者講習(6H)	8月28日	神戸東労働基準協会 研修室	19,580~23,980円
	衛生管理者受験準備講習会(二種)	9月2日	神戸東労働基準協会 研修室	14,300円
	テールゲートリフター特別教育	9月3日	港湾短大 神戸校	16,610~18,810円
	自由研削用といし特別教育	9月6日	川崎重工業(株)神戸工場	9,020~11,220円
	危険予知訓練研修	9月9日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	8,030~10,230円
	職長能力向上教育	9月10日	(株)神戸製鋼所神戸線条工場 コミュニティセンター	8,140~10,340円
	職長・安全衛生責任者能力向上教育			8,690~10,890円
	労務管理研修会(協会労務部会)	9月16日	神戸商工貿易センタービル会議室	無料
	酸素欠乏症防止特別教育	9月17日	神戸東労働基準協会 研修室	8,250~10,450円
	保護具着用管理責任者教育	9月18日	神戸東労働基準協会 研修室	16,500~19,800円
	労災保険実務講座	9月19日	神戸市立中央区文化センター	7,260~7,810円
	フォークリフト運転従事者安全 衛生教育(再教育)	9月24日	神戸東労働基準協会 研修室	9,405~11,605円
	粉じん作業従事者特別教育	9月30日	神戸東労働基準協会 研修室	8,030~10,230円

編集後記

今年の全国産業安全衛生大会はご承知のとおりお隣の大阪にて9月10日から12日にかけて開催されます。(関係記事4・5P)。大会では、多数の講演や研究発表等が予定されていますので、是非自社の安全衛生活動の充実・強化にお役立ててください。参加申込は中災防特設サイトから、申込締切は8月29日(金)になります。

